



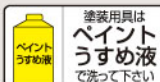
透明(クリア)

天然オイル

油性 チークオイル

用途 家具・木工品など屋内未塗装木部(床を除く)

しっとりとした自然の仕上がり



うすめずに塗って下さい。

300ml

標準塗り面積(2回塗り)

1.8~3.0㎡
タタミ1.1~1.8枚分

乾燥時間

夏期/約24時間
冬期/約48時間

塗り重ね時間の目安

夏期/1日以上
冬期/2日以上

注意書きをよく読んでから使用して下さい。

商品名 チークオイル

品名 油性塗料

成分 油脂、有機溶剤

特長

- 木製品の木目を生かし、しっとりとした自然な風合いに仕上げられます。
- 油脂分が木に深く浸透し、内部から木製品を強化します。

塗装方法

- ①すでにある塗膜は、完全に取り除きます。
●塗る面の汚れやワックスを取り、油分はペイントうすめ液で拭いてよく落とします。
- ②オイルがついては困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
- ③木部の表面をサンドペーパー(#400くらい)で木目によって研磨し、下地を充分に調整します。
- ④容器ごとよく振って中身をかき混ぜてからフタをあけます。
- ⑤木目に沿ってムラにならないようにたっぷり塗り、そのまま20~30分放置し、木材に良く浸透させます。表面が乾かないうちに布で拭き取ります。しばらくすると余分なオイルがにじみ出てくるので数回繰り返し拭き取ります。
●1日(冬期は2日)以上乾燥させてから、塗膜にサンドペーパー(#400~#600)をかけ、2回目の塗装をします。その際、1回目と同様に塗り、布で拭き取って仕上げます。
- ⑥十分にオイルを拭き取った後、1~2日乾燥させ、スチールワール細目で木目に沿って磨き上げます。
- ⑦その後、マスキングテープをはがします。

用具の手入れ方法

オイルが乾かないうちに、ペイントうすめ液かハケ洗いで洗って下さい。

危険



- 引火性あり ●皮膚刺激 ●呼吸器への刺激のおそれ

株式会社 アサヒペン

大阪市鶴見区鶴見4-1-12
http://www.asahipen.jp



4 970925 521590

お客様相談室

☎06-6934-0300

取扱い上の注意

- ①表示の用途以外には使用しないで下さい。
- ②火気のあるところでは塗らないで下さい。
- ③体調の悪いとき、アレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。
- ④目に入ったり皮膚への付着、溶剤蒸気の吸入・誤飲がないよう注意して取扱って下さい。皮膚に付着したまま放置すると炎症を起こすことがあります。必ず保護手袋を着用して下さい。
- ⑤有機溶剤が含まれているので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。
- ⑥オイルがついても支障がない服装で作業して下さい。
- ⑦天気のよい日に塗って下さい。
- ⑧あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、乾燥性・下地への影響・密着性などを確かめてから塗装して下さい。
- ⑨塗り面積・乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。
- ⑩マスキングテープの端からオイルがにじむことがあります。
- ⑪拭き取り作業に使った布を丸めたま放置すると自然発火の恐れがありますので、必ず水に漬けておき、そのままゴミ処理して下さい。
- ⑫容器はオイルを使い切ってから捨てて下さい。
- ⑬やむをえずオイルを捨てるときは、水性・油性兼用塗料固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。
- ⑭オイルを移し替える場合は金属等の溶けない容器をご使用下さい。
- ⑮容器を落させると、ガラスビンが割れることがありますので取扱いに注意して下さい。

保管上の注意

- ①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしないように注意して下さい。
- ②直射日光や火気のある場所、自動車内などの高温になるところには置かないで下さい。
- ③残ったオイルは、しっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切して下さい。

救急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

第2石油類/危険等級Ⅲ/火気厳禁/油ワニス(P-O14)

日本製

01-1612

キャップ: プラスチック(PP)
中ぶた: プラスチック(PE)
容器: ガラス